令和２年６月５日（金）

避難経路（校外）

万が一、大津波警報が発令されたら、君たちは裏門を出て、
まず、ここ（ってどこ？）を目指してほしい。

テニスコート横の裏門をでたら、左に折れてこの道を
上って下さい。

水色の貯水タンクが見えてきました。

ここで道路が二股に分かれます。ここは右に進みましょう。

登り切ると、右手に福祉施設の入り口が見えてきます。
「おなが園」さんです。

梅雨のこの時期は、満開の月桃の花が迎えてくれます。
そのまままっすぐ進んで翁長の集落の中に入ります。

左側に商店があって、その先の左の掲示板が目印。
この辻を右に折れて下さい。

右手に豊見城市字翁長の公民館（翁長自治会幼児園）が
見えてきました。歴史を感じさせる公民館です。
本校の住所も「豊見城市（とみぐすく・し）字翁長
（あざ・おなが）520」だよ。

お向かいはリサイクルショップ。
間もなくゴールです。

ゴールです。ジョン万次郎記念碑。彼は幕末から明治にかけ、
鎖国から開国に向かう動乱の時代に通訳官として勝海舟や
福沢諭吉らと訪米して日米の橋渡し役として活躍したよ。
なぜ、翁長の集落に記念碑が？
それは、ここに来れば分かるよ。

ここが豊見城南高校の「約束の地」になります。
「翁長区共同利用施設」です。学童もあるよ。
標高 46m。とみなんからもっとも近い避難施設が
ここです。高台避難の警報が出たら各自でこの場所を
目指して下さい。
いつか、みんなで行ってみましょう。